

第2回 地域商社協議会 開催のお知らせ



2016年9月1日

ふるさと名品オブ・ザ・イヤー実行委員会
内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局
農林水産省 経済産業省

「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」実行委員会(実行委員長:古田秘馬、以下「実行委員会」)は、2015年度から内閣府の後援を得て、地域に眠る名品とそれを支えるストーリーや取組、人を発掘し表彰することを通じて、地域の将来を支える名品とその市場開拓および「地域のファン化」を支援する「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」を実施しています。

また、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局においても、魅力ある地域の産品や観光資源等の市場開拓の司令塔を全国に広めていくため、地方創生推進交付金等を活用した「地域商社」機能の設立と普及に向け、取組を進めているところです。

いずれの取組も、地域資源を最大限生かした市場の開拓を見据えていることから、実行委員会及び内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局、さらに農林水産省、経済産業省も加わり、共同で「地域商社」の設立・普及とその効果的な事業展開を目指し、「地域商社協議会」と称して定期的にセミナーを行っていくことといたしました。

本セミナーでは、地域の関係者を広くご招待することで、地域間・官民間・異業種間など様々な立場の方々による連携の促進や、知見の共有を通じた新たなビジネスモデルの展開を図ることを目的としております。

第1回セミナーでは、自治体から103名、民間事業者から170名の方にご参加いただき、地域商社の先進的事例の紹介や、グループディスカッションをとおして各自治体が抱えている問題とその解決策について話し合いました。

第2回セミナーでは、実際に地域商品の海外輸出に取り組んでいる株式会社萌すの後藤代表にご講演いただくとともに、地域商社の先駆者による座談会や、セミナー参加者によるグループディスカッションを予定しております。また、地域商社に役立つ地方創生交付金の活用方法についてもご案内する予定です。

つきましては、地方自治体の地方創生推進交付金のご担当者におかれましては、地域商社事業に関する担当部署、及びその設立をご検討されている民間事業者の方にもお声がけいただき、可能であれば自治体から1名、事業者から1名の形で、万障お繰り合わせのうえご参加くださいますようお願い申し上げます。

【実施概要】

- ・日時：2016年9月30日(金) 13:30~18:00 (開場13:00)
- ・場所：ヤフー株式会社 セミナールーム11F (受付は2階)
〒107-6211 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー
- ・セミナー内容：別紙参照
- ・セミナー参加費：無料

※参加は、ふるさと名品オブ・ザ・イヤー実行委員会、自治体からの紹介制とさせていただきます
※入館管理の都合上、参加を希望する方々は、必ず下記公式サイトからお申し込みください
※公式サイトから申込み登録入力は、9月12日(月)午後1時以降になります

- ・主催 ふるさと名品オブ・ザ・イヤー実行委員会
内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局、農林水産省、経済産業省

※終了後、交流懇親会を会費3,000円で予定しております。

【お申し込み方法】

ふるさと名品オブ・ザ・イヤー 公式サイトよりお申し込みください <http://furusatomeihin.jp>
※開催場所の関係上、事前のお申し込みがないとご参加いただけません

定員は先着200名とさせていただきます。定員になり次第受付を終了いたします。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ：ふるさと名品オブ・ザ・イヤー事務局 (JTBCコーポレートセールス内)

E-Mail : furusatomeihin@bwt.jtb.jp 営業時間:月~金 9:15-17:45 (土日祝休業)

【セミナー内容】



13:30- ご挨拶

オープニング

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局 参事官 村上 敬亮
ふるさと名品オブ・ザ・イヤール実行委員長 古田秘馬

— 第1部 —

13:40- 基調講演

テーマ『地域商品の海外展開』
株式会社萌す 代表取締役 後藤大輔

14:10- パネルディスカッション

テーマ『地域と海外を結ぶ事業展開～国内市場展開への示唆』

登壇候補者

ふるさと名品オブ・ザ・イヤール実行委員長 古田秘馬
内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局 参事官 村上 敬亮
農林水産省 食料産業局食文化・市場開拓課 和食室長 西 経子
株式会社萌す 取締役 後藤 大輔
株式会社GRA代表取締役CEO 岩佐 大輝
株式会社クロスエイジ 代表取締役社長 藤野 直人
一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン 事務局長 長谷川琢也

15:00- 参加企業によるショート・プレゼンテーション

参加企業からの名品市場開拓に関わる各社のサービスなどについて
1社5分程度のプレゼンテーション

15:30- 休憩 (グループディスカッション用に椅子の移動)

— 第2部 —

15:40- グループディスカッション

3つのテーマに分かれて、議論や名刺交換

17:15- クロージングトーク

地方創生をめぐる今後の動向について
内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局 参事官 村上 敬亮

17:45 終了

18:30 懇親会 (希望者のみ、会費3000円にて開催)

協議会に参加される皆様には、参加申し込み時のご希望を踏まえ、何れかのグループ・ディスカッションに参加していただきます。

参加に当たって、特段、資料等の準備は必要ございません。各グループには、地域商社事業に関わる各地域の自治体や事業者からの参加者の方に加え、これを支援する「ふるさと名品オブザイヤー」の実行に携わる民間事業者、内閣府、農林水産省、経済産業省の関係者も、一緒に参加させていただきます。

特に、スタートアップ段階、事業各段階にある地域商社事業のグループについては、既に先行して地域商社事業を成功させている「地域商社アンバサダー」の方々に、それぞれがお得意とされるテーマ（地産地消市場作り、海外展開モデル作り、観光との連携モデル作り、単品特化型市場作りなど）に即して、各グループの議論をリードしていただきます。

グループの班分けについては、申し込み時のご関心事項を踏まえて、事務局側で調整させていただきます。このため、関心事項は極力明快に御記載頂ければ幸いです。希望者のばらつきによっては、同一テーマが複数に別れたり、最も関心が高いテーマとは異なるグループへの参加をお願いすることがありますので、ご了承ください。

大きなテーマ3段階に分かれ、具体的なディスカッション

1) 準備段階

地域商社のイメージに迷っている自治体
地域の何を売り出すかなど事前準備のワーキング
地域の誰と組み、何を売り出していくのか

2) スタートアップ

地域商社の座組は出来ている
どこにフォーカスすべきかを迷っている
販路開拓や商品の絞り込みなどのワーキング
実際に既に実行している事業者とディスカッション

3) 事業拡大

地域内商品にフォーカスもできていて、ヒット商品も生まれている
地域内の「バリュー」を如何に生み出すか、メディア活用のワーキング
地域特集やクロスメディアへの露出など
ほかの地域との連携をした仕掛けをしたい（広域連携）
地域商社プレーヤによる連携方策の具体化のワーキング
海外販路のアプローチや既に実施している事業者とディスカッション